

目 次

【ごあいさつ】		
小田原テニス協会会長	八田 迪男	4
【祝 辞】		
小 田 原 市 長	守屋 輝彦	5
神奈川県テニス協会会長	山田 悠一	6
小田原市体育協会会長	江島 紘	7
【特別寄稿】		9
朝倉伸行 瀬岡かゆき 深津祐美子 村山恭平 山崎秀英 岸本千江子		10
【加盟団体紹介】		13
寄稿51団体		14
【50年のあゆみ】		41
1. 協会設立以前～7. 50周年まで		42
8. 50年間に各種大会で活躍した選手		63
【写真集】		
歴代会長、昔日の思い出		78
40周年以降の活動風景		79
【資料編】		85
〈歴代優勝回数まとめ (S47～R3) 〉		
一般男子、一般女子(個人、ダブルスペア)		86
年令別男子、年令別女子(混合含む)(個人、ペア)		88
一般男子+年令別男子(個人)、一般女子+年令別女子(個人)		90
〈小田原協会内の各種大会歴代入賞者(2位まで)〉		
小田原オープンベテランテニス選手権大会		91
小田原テニス選手権(複)(旧市民大会)		107
小田原テニス選手権(混合)(旧市民大会)		119
小田原サマーオープンダブルス大会(旧八幡山トーナメント)		124
小田原テニス選手権(単)(旧八幡杯)		137
小田原ジュニアテニス選手権(単)		145
シニアダブルス大会		149
小田原トーナメント		156
〈団体戦〉		
小田原市民総合体育大会		160
小田原実業団対抗テニス大会兼県B大会予選		161
小田原リーグ戦歴代優勝チーム		162

〈上位大会参加者と結果〉	
神奈川県選手権ベスト4以上の入賞者	166
全日本選手権他出場選手	169
全日本ジュニア選手権(全員)、神奈川県ジュニア選手権 (B8以上)	172
神奈川県実業団対抗テニスリーグ戦(A大会)	174
神奈川県実業団対抗テニス大会(B大会)	176
神奈川県実業団対抗テニストーナメント大会(ビジネスパル県大会)	179
全日本都市対抗テニス大会神奈川県予選会	180
県クラブ対抗戦及び小田原地区予選大会	181
〈加盟団体、役員、会計、各行事等集計〉	
協会加盟及び退会団体名、加盟団体数、人数の推移	182
団体加盟期間	185
歴代役員	189
会計推移	194
リーグ戦参加チーム数、部とブロックの変遷、新規参加団体、退会団体	197
ジュニア初心者/レディーステニス教室参加人数推移	200
楽しいテニスの集いの参加状況	201
テニス講習会	202
納会・記念式典	205
平塚協会・他協会との親睦試合、合宿、小田原審判講習会	206
大井町テニス教室、初打ち参加人数	207
【小田原テニス協会年譜】	209
【H24～R3事業報告、R 3 決算書、R 4 加盟団体・役員・組織等】	
平成24年度～令和3年度 事業報告	234
2021年度小田原テニス協会 決算書	244
令和4(2022)年度 小田原テニス協会 加盟団体名簿	245
令和4(2022)年度 小田原テニス協会 役員名簿	246
2022年度小田原テニス協会 組織図及び担当	247
令和4年度(2022) 小田原テニス協会 事業計画	248
2022年度小田原テニス協会 予算書	249
【小田原テニス協会会則】	250
【50周年実行委員会及び各部会の構成】	253
【編集後記】	253
参考文献、奥付	254

新たなる飛躍をめざして

.....



小田原テニス協会

会長 八田 迪男

昭和 47 年に 7 団体、280 名でスタートした本協会はここに 50 周年を迎え、現在 74 団体、3,501 名となりました。その間神奈川県テニス協会、小田原市スポーツ課及び近隣自治体、小田原市体育協会、近隣市町テニス協会、そして協会加盟員等のご支援、ご協力を賜り、このように大きく成長しました。

思えば協会創立初年度の年間計画は小田原テニスリーグ戦の継続と初心者庭球教室の実施とし、将来的に個人戦等各種大会を開催するという非常に簡単なものでした。7 月にダブルスの大会を開こうということで、小田原市民体育祭にオープン参加という形で男女各ダブルスと混合ダブルスの大会を開催しました。しかし、大会当日は雨となり試合は中止、選手は雨でもほぼ全員集まっていた。そこで会場の城山庭球場の本部 2 階で協会発会式を選手全員と役員とで行いました。その後 10 月にシングルの大会、11 月にテニス教室の開催を計画し実行に移しました。この 2 つの大会とテニス教室、及びリーグ戦が主な行事となりその後毎年運営されました。県協会加盟申請は 2 年目に行い、3 年目の 3 月の県協会定時総会で小田原協会の加盟が承認されました。

普及活動として、有名選手を招いてのテニス講習会は毎年実施していますが、協会役員が中心になって一般市民を育成する「ママさんテニス」を昭和 50 年から始め、翌年小中学生対象の「早朝テニス」を始めました。それが現在「ジュニア初心者テニス教室」と「レディーステニス教室」と名を代えて実施しています。また、昭和 47 年より市教育委員会が「テニスを楽しむ日」として城山庭球場を無料開放して市民がテニスを楽しみました。当初は軟式中心でしたが次第に硬式も始まり、数年後には協会が技術指導に乗り出しました。この「楽しむ日」は平成 19 年まで続きましたが、市の方針で終了となったため、当協会が引き続き「楽しいテニスの集い」として現在も実施しています。

競技力向上として、創立当初からあるリーグ戦、ダブルス大会、シングルス大会以外に指導者講習会、ジュニア大会の開催、そして平成 24 年から JOP 対象大会グレード F1 として小田原オープンベテラン大会を始めました。また、その後今まであったサマーオープンとシングルのベテランの部を同グレードの大会として実施しています。更に平成 13 年に神奈川県テニス選手権大会の年令別種目と関東実業団テニストーナメント(ビジネスパル)大会が小田原テニスガーデンで実施され、その翌年は新たに関東オープン大会ベテランの部が開催されました。その年以降も各上位大会が引き続き開催され、それらの大会へ小田原から沢山の参加もあり、小田原地方のテニス人への刺激となっています。

協会員相互の親睦を図る納会は毎年 100 名余の参加を得て、年間の優秀選手表彰やお楽しみ抽選会などを実施してきました。協会役員合宿も昭和 57 年～平成 9 年に実施し、融和を図ってきました。また平成 18 年に第一回のシニアダブルス大会を始めました。この大会は親睦大会でペアを代えてダブルスを行い、その勝敗ポイントで順位を決めてそれぞれが楽しんできました。

今後はこの地区から世界的なプレーヤーが生まれるようジュニアの育成に力を注ぎつつ、テニス人口の増加、レベルの向上を目指し、会員及び市民の皆様が生涯にわたりテニスを楽しめるよう努力してまいりたいと思います。



50周年を祝して

+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-

小田原市長 守屋輝彦

小田原テニス協会が創立 50 周年を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。貴協会には、市民を対象にした大会の運営や、長年にわたり小田原市民総合体育大会に御協力いただくなど、市民がスポーツに親しむ場を設けることにご尽力いただき、スポーツ振興に多大なご貢献をいただいておりますことに深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。また、創立 50 周年に伴い、小田原テニスガーデンの利用者のために掛時計をご寄贈いただき、誠にありがとうございました。

スポーツには、一人ひとりの身体や精神を健やかにたくましく育み、保つとともに、社会を明るく元気にする力が秘められています。

本市は、2030 年の目標として、「健康寿命 男性 80 歳、女性 85 歳を実現」を掲げています。だれもがスポーツに親しむ生涯スポーツ社会の実現のため、関係機関や団体としっかりと連携を図りながら、今後も幅広くスポーツ振興の取組を進めてまいりますので、貴協会の皆様には、変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、50 周年という記念すべき節目を契機に、小田原テニス協会のますますの発展とさらなる飛躍、皆様のご活躍を心よりお祈りいたしまして、お祝いの言葉といたします。

創立50周年を祝して

*_**



神奈川県テニス協会
会長 山田 悠一

この度、小田原テニス協会が、創立50周年を迎えられましたこと、誠におめでたく心よりお喜び申し上げます。

小田原テニス協会は小田原市のみで無く隣接及び周辺の南足柄市、山北町、松田町、大井町、開成町、中井町、真鶴町を含む2市7町の地域を含めた組織で運営し74の加盟団体で構成され、登録者3,501名を有し、県協会下の加盟団体の中では大規模な協会として位置づけられています。協会の活動内容については、大会の実施に関してはダブルス、シングルス、ジュニア大会をはじめ、実業団大会や年間を通じた小田原テニスリーグ戦等、幅広く実施されています。また、指導・普及面でも各種テニス教室を開催するなどテニスの普及発展にも力を入れられています。

これらの活動を行うためには施設の充実が必要となりますが、小田原市では16面を有する小田原テニスガーデンがあるため、関東オープンテニス大会や神奈川県テニス協会主催の神奈川県テニス選手権大会の会場としてご提供して頂き、それらの運営や神奈川県スポーツ協会が主催する大井町のテニス教室の運営等様々なご協力をして頂いております。

一方、大会以外の協会業務に関しても神奈川県テニス協会の運営に関しては理事、評議員等の派遣をはじめ各種委員会への委員の参加など、様々なご協力を頂き、当協会運営にご尽力頂いていることに対して改めて感謝致します。

当協会は平成14年に創立50周年を迎え更に10年後には80周年を迎える予定ですので、傘下協会の皆様方のご協力を得ながら神奈川県テニス協会としても益々、充実・発展を

目指していく事が必要となりますが、小田原テニス協会さんの活動内容に心強く感じます。

小田原テニス協会に於かれましても、この輝かしい50周年の実績を貴重な財産とし、引き続き60周年、70周年をめぐし更なる飛躍をされることを期待致します。

結びに、小田原テニス協会及び役員の皆様方の益々のご発展、ご活躍を祈念し、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

小田原テニス協会 50周年を祝して

*.....**.....**.....**.....**.....**.....**.....*.....**



公益財団法人小田原市体育協会

会長 江島 紘

小田原テニス協会が、大きな節目となる創立50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

昭和47年に6企業1クラブの7団体で発足された貴協会は、現在、小田原市を中心に2市8町を活動地域とし、市民クラブ等74団体3,501名の団体へと大きく発展されましたことは、ひとえに歴代の会長をはじめ役員の方々、諸先輩の皆様方の日ごろのご努力の賜物と心から敬意と感謝を申し上げます。

また、貴協会には、本協会主催の「ジュニア・レディーステニス教室」の指導や「小田原市民総合体育大会」におけるテニス競技の運営など、本協会の設立目的であるスポーツを通じた明るいまちづくりの一翼を担っていただいております。

近年テニスラケットを持った人やテニスコートで仲間と喜々としてボールを打ち合う姿を見ることが多くなってきました。これらは世界的な活躍をしている国枝慎吾選手や大坂なおみ選手、錦織圭選手ほかの多くのテニスプレイヤーの影響が大きいと思います。また、テニス協会の方々の長年にわたる努力の成果でもあると思います。テニスは高齢になっても皆と楽しめることがあります。ますますの発展を願うものです。

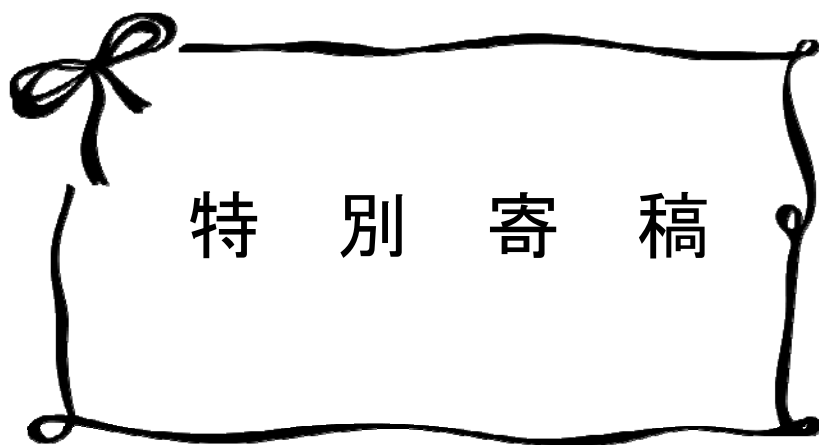
高齢者の割合が多い社会になっており、スポーツを楽しむ環境にあることは喜ばしいことです。

スポーツを行う社会環境も変化しており、様々な問題を抱えながら、それを克服すべく工夫を重ねていくことが大切と考えています。

この3年ほどは、新型コロナウイルス感染症の影響で十分な活動が行われておりませんが、コロナ後の社会を見据え、事業の展開を考えていきたいと思っております。

テニス協会の皆様におかれましてもご協力をお願いする次第です。

結びに、小田原テニス協会がこの意義ある50周年を契機に、ますます発展されますことと、皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。



特別寄稿

朝倉 信行

瀬岡かゆき

深津祐美子

村山 恭平

山崎 秀英

岸本千江子



私のテニス歴

朝倉 伸行



小田原テニス協会 50 周年おめでとうございます。協会行事を通じたテニス愛好家の輪（絆）の拡がりには素晴らしく、ご尽力頂いた皆様方に感謝申し上げます。今回記念誌への寄稿依頼があり、私のテニス歴を羅列させて頂きました。

◇ 小田原高校（1963 年）同級生の誘いで入部。優しい先輩の指導で基本を教わり、富士フィルムの諸兄には練習試合をお願いしてテニスの原点が作られました。

◇ 立教大学（1966 年）テニスコートの金網越しに入部を懇願。関東学生単 16 複 8、インカレ単 32、東北選手権優勝等の成績でしたが、博愛精神溢れる立教でテニスを学べた事は大きな財産となりました。

◇ 伊勢丹（1970 年）三年目に国府津の実家から通うようになり、八幡山 TC で内田兄弟・岩本さんら同年代の仲間とテニスに励みました。その頃協会が設立され大会も始まりました。シングルスは第一回から 6 年連続優勝、岸本さんとの度重なる激戦は忘れ難い思い出です。ダブルスは菅井さんの華麗なラケット捌きに助けられ 5 年連続優勝。ミックスは妻弘子の強烈なフォアハンドで優勝などの戦績があります。

◇ 定年退職（2008 年）以降はベテラン JOP 大会に参加しています。テニス歴 60 年衰えは隠せませんが、仲間と共に協会の末永い発展を応援してまいります。

創立 50 周年 お祝いの言葉

瀬岡 かゆき



この度は、小田原テニス協会 50 周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。昭和、平成、令和と長き年月を支え続けて来られた役員の皆様、本当におめでとうございます。

私が試合に出始めた頃、テニスコートはハード、クレーが主流でした。どちらも雨に左右されやすく、雨上がりのコート整備にかなりご苦労があったように思っております。そんな頃、市民大会のダブルスで初めてベスト 4 に入賞し、小さなカップを頂いた時のうれしさは、今もはっきりと覚えています。

そんな生活の中にも変化が起きました。両親との同居、娘たちの結婚、孫達の誕生、両親の介護、そして別れと、平穩無事とばかり過ごして来た訳ではありませんが、これは皆様にも同じ事が言えるのではと推測しております。しかしそんな時、心の拠り所としてテニスがあるというのは、明日への希望につながるのではと思っております。時計の針は止めたくても止められませんし、時代の波に逆らうことも出来ませんが、この先細々とでもテニスを続けていけたらと思う今日この頃です。

これまでお世話になった方々に感謝しつつ、末筆ながら小田原テニス協会のご発展と皆さま方のご活躍をお祈りして、お祝いの言葉とさせていただきます。

テニス協会と 歩んだ37年

深津 祐美子



私が小田原テニス協会の試合に初めて参加したのは小学5年の時、八幡杯女子一般のシングルスです。初心者の私は不安と緊張で頭が真っ白になりカウントも忘れ、気付けば0-6で負けていました。あれから37年が経ち、小田原の試合では一般シングルス、ダブルス、ミックス、ベテラン、都市対抗と出させていただきたくさんの思い出があります。中でも一般女子単複で出た都市対抗の試合では、自分の試合は必ず勝ちたいという思いからプレッシャーに押しつぶされる中、1球ポイントを取る度に大きな歓声と拍手に励まされ、何とか勝利をおさめることができた試合は、今も印象に残っています。また、ジュニア時代から共に切磋琢磨して戦ってきた仲間と、現在もペアを組み戦績を残してきたことも、私には大きな力となり励みになっています。

ジュニアから一般までは無我夢中に走り続け、ベテランに足を踏み入れた今は試合で「勝ち切る」ことの難しさに直面しています。体力、気力、精神力、戦術を含め課題は山積みです。

最後に、小田原テニス協会の益々のご発展、ご活躍を祈念いたします。



テニス人生 のはじまり

村山 恭平



私は松田町出身で、幼少期よりテニスに励みました。そんな私が初めてテニスの大会に出場したのが、小学3年生で参加した「第2回小田原ジュニアテニス選手権」です。結果はもちろん1回戦敗退です。しかし当時はコンソレーションが行われ、最終結果はコンソレ準優勝でした。それでも不思議と悔しい気持ちはなく、大きな喜びに満ち溢れていたことを今でも鮮明に覚えています。その理由をふと考えると、試合の勝敗は関係なく、テニスの試合ができること自体が本当に楽しかったのだらうと思います。そして多くのスクール生、保護者、コーチが集まる“普段とは違った空気感”が漂うテニスコートでの試合は格別でした。

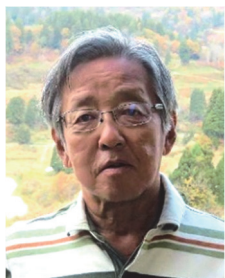
それから小田原ジュニアテニス選手権には毎年出場させていただきました。そして各年齢カテゴリーで優勝することができた経験は、大きな自信に繋がっています。現在は一般大会での優勝を目指して日々練習に励んでいます。

最後に、貴協会主催のイベント、大会には何度も参加させていただき、主催者や協会関係者、そして参加者も含めた小田原地区の皆さまの温かい人柄のおかげで素晴らしい経験を数多くさせていただいたこと、誠に感謝しております。

末筆ながら、貴協会の一層のご発展を心よりお祈りいたします。

協会の軌跡を 思い出と共に

山崎 秀英



小田原テニス協会 50 周年を迎え心よりお祝い申し上げます。

私は 30 周年時に理事長を担いました。その後、約 20 年近く協会運営に携わった者として、20 周年～30 周年頃の協会の軌跡を、記憶に残る思い出と共に紹介いたします。

まず一番の特徴は、創立当初からある小田原リーグ戦です。多くの人に参加するリーグ戦は技能の底上げに貢献し、多くの方が県/関東/全日本の試合で活躍する原動力になっていると思います。

30 周年までの 10 年間には神奈川県協会との関係が太くなり、平成 7 年には県協会推薦で奈良県開催全国スポレク大会に参加しました。第 59 回神奈川ゆめ国体(平成 10 年)で平塚市開催の試合に審判員として参加できたことは良い思い出です。

電子化が進化し書類を自前化しました。大会ドローやリーグ戦名簿を平成 11 年(27 周年)に自前化、また小田原テニス協会ホームページの立ち上げもこの頃と記憶しています。30 周年記念誌には、大会全記録を電子媒体添付としました。

最後に私が退任後の協会役員の方々のご尽力には大変うれしく思います。ジュニアからベテランまでの大会が充実し、多くの方が上部大会で活躍されています。今後も貴協会の益々の発展を楽しみにしております。

テニスに関わり 楽しめる日々

岸本 千江子



小田原テニス協会の 50 周年おめでとうございます。当時テニスクラブが増え、私は富士フィルムの金剛寺コートでテニスを始め、楽しくて毎日ボールを追いかけていたのは、小田原テニス協会の 10 周年の頃でした。その後、理事として協会に参加させて頂き、大井町ファミリーと南足柄テニスクラブでテニスをし、理事の一員として行事の運営に参加し、テニス中心の生活になってしまいました。ドロー会議が夜中になり、手書きのドローをコピーして各団体に送ったり、各企業のコートを借りたりと大変でした。小田原テニスガーデンが出来、パソコンの導入で仕事はだいぶ楽になりました。

今年は行事が行える様になり、本当に良かったと思っています。自分が試合に出る事だけでなく、協会に参加させて頂いたので長くテニスに関わってこられたと思っています。テニスはジュニアから後期高齢者まで楽しめるスポーツです。試合に出る事も運営を助ける事も、皆で楽しめたら良いと思っています。85 歳になる今も、仲間に入れてもらってテニス出来るのは本当にうれしいです。小田原テニス協会の今後の発展を心から願っております。





加盟団体紹介

寄稿団体のみ

八幡山ローンテニスクラブ

富士フィルム足柄

富士フィルム小田原

花王小田原

富士フィルムビジネスイノベーション

日本曹達

わかもと製薬

小田原市役所

オレンジヒルテニスクラブ

アールベルグテニスクラブ

南足柄テニスクラブ

ハングリーテニスクラブ

開成グリーンテニスクラブ

クボタケミックス

L&M

鴨宮テニスクラブ

南足柄市役所硬式テニス部

三菱ガス化学

フェニックス

裁判所

T. T. Q

富士フィルム宮台

ボム

ベルエールテニススクール

グリーンパークス

Z i p T C

アルバ

ジョイフル

グリーンスカイ

BEAT TENNIS CLUB

フリーバード

メランジュ

フォーティーズ

アクア

ユピテル

小田高テニス部OB会

ラ スリーズ

R a f a e l (ラファエル)

ゆめ

ブルーサンズ

トモロウ

シャトル中井

ルーチェ

小田原グリーンクラブ

神奈中テニススクール

小田原テニス倶楽部

HTC

大井町ファミリーテニスクラブ

サワーズ

ジョッキーズ

小田原ガーデンテニスクラブ

八幡山ローンテニスクラブ

代表者：今込 達夫 人数：男 26 人、女 15 人 合計 41 人

1967 年創部 56 周年の老舗クラブです。80 歳から 23 歳と幅広い年齢層で構成、写真は 50 周年記念 T シャツでの部内戦。春は、桜テニスと称して野点とテニスを楽しみ。夏には、一泊 2 日の合宿でテニス三昧。秋には、1 年間の成果を試す部内戦。冬は、1 年間の総括を楽しく飲みながら行います。

現在では、このような肩ひじ張らないクラブですがその歴史は、錚々たると聞いていますがその一部を紹介します。創部当初、硬式テニスはコートが痛めるからと城山コートは使用できませんでした。創部 2 年目になり、八幡山オープンテニス大会を城山コートで開催しました。創部 3 年目に小田原リーグ戦を提案し、富士足柄・富士小田原・明治製菓・小西六・カネボウ・八幡山の 6 団体が親睦第一のリーグ戦を開催しました。創部 5 年目には、小田原テニス協会の創設に携わりました。

このような歴史の上に“生涯スポーツ”としてのテニスを楽しんでいる昨今です。



富士フィルム足柄

代表者：金海 俊 人数：男 48 人、女 11 人 合計 59 人

富士フィルムの足柄サイト所属の社員・OB・OG を中心に構成された団体です。コロナ前は、会社所有のテニスコート 2 面を利用して土日・休日に活動を行っており、アットホームな雰囲気の中、活動を行ってまいりました。

小田原テニス協会主催のリーグ戦には、富士足柄 A、B（男子）と富士足柄（女子）の計 3 チームが参加し、個人戦では優勝を争うメンバーもおり、切磋琢磨しています。神奈川県実業団では、若手主体の B チームが B 大会を 2018 年に優勝し、A リーグ 3 部まで昇格してきました。

今後とも「富士フィルム足柄」を宜しく願います。



富士フィルム小田原

代表者：長野 諭史 人数：男子 63 人、女子 5 人 合計 68 人

富士フィルム小田原は、富士フィルムの社員、OB およびその家族で構成されており、年齢も実力も幅広いメンバーが在籍しています。富士フィルム小田原硬式テニス部は、テニス好きのメンバーが集まり年齢差も実力差も関係なく和気あいあいとテニスを楽しんでいます。会社のコートが使える時には、朝から晩まで好きな時間に好きなだけテニスをし、コートサイドでは世間話をするのも楽しみのひとつになっており、笑顔の絶えないテニス部です。最近では、部員が相手となって小さな子供が一生懸命練習する姿も見られるようになり、家族でテニスを楽しんでいるメンバーもいます。



また、他社のテニス部や社内の他事業場テニス部との交流試合などを開催し、テニスの輪を広げることもすすめております。近年、メンバーの平均年齢の高齢化が進んでおりますが、健康維持のためにもより一層みんなでテニスを楽しみます。文末になりましたが、小田原テニス協会様 50 周年誠にありがとうございます。いつも大会やリーグ戦を主催・運営していただきありがとうございます。メンバー一同より感謝しております。

花王小田原

代表者：中嶋 亮太 人数：男 25 人、女 15 人 合計 40 人

花王小田原です。私たちは花王株式会社小田原事業場のテニス部として日々活動を行っております。元々はカネボウ化粧品のテニス部として活動してまいりましたが、2016 年に新研究棟が完成し、他事業場からも多くのメンバーが小田原に異動となり、規模を拡大することができました。また、新研究棟完成の際には、社内コート(2 面)のサーフェイスもハードコートから砂入り人工芝に変更され、とても良い環境でテニスを楽しんでおります。日々の活動は主に平日の昼休み、もしくは終業後に行っております。

小田原リーグでは 2022 年現在、男女ともに 3 部に所属しており、昇格を目指しておりますが、近年では経験者のみならず初心者も多く入部しており、レベルに関係なく上達しようと練習に励んでおります。今後とも小田原テニスを共に盛り上げていければと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。



富士フィルムビジネスイノベーション

代表者：橋場 成人 人数：男30人、女15人 合計45人

富士フィルムビジネスイノベーション(以下FB)は、2021年4月に富士ゼロックス(旧名)から社名変更し再出発しました。小田原テニス協会には初期の頃から参画させていただいております。

当チームは、FB従業員・過去在籍したメンバー中心で構成されております。部署や勤務地は別々なのですが、週末を中心に小田原/南足柄/海老名等が集まって活動しております。最近若いパワーが加入し、チーム力も活気も上がってきました！！

協会が主催するリーグ戦や行事への参加を通じて、スキル向上と合わせて、テニスの普及やテニス愛好家との交流促進に貢献してゆきたいです。練習/試合等のお誘いは大歓迎ですので、是非ともお声掛けいただければ幸いです。宜しく願いいたします。



日本曹達

代表者：浅野 薫 人数：男 25 人、女 15 人 合計 40 人

3 日本曹達は高田浄水場の南、ロピア小田原高田店の向かいに位置しています。1984年に当研究所が創設されて以来ですので、もう少しで40周年を迎える歴史のある団体になります。会社にはクレコートが2面あり、お昼休みには部員が集まりゲーム練習を行っています。また、夕方小田原テニスガーデンでナイター練習をしています。最近外部の方も交えて練習をしていますので興味がある方はぜひご参加いただくと幸いです。

また、毎年9月には全事業所の若手からベテランまで多くのメンバーが集まり、全社合同の大会を行っています。団体戦は小田原リーグと実業団に参加しています。小田原リーグでは男子4部、女子3部に所属し、昇格を目指して練習に励んでおります。以前はメンバーがなかなか集まらず低迷していた時期がありましたが若手の経験者が増えたこともあり、男子は2年連続昇格。実業団でも県予選に出場することが多くなりとても活気づいたチームになってきたと思います。



わかもと製薬

代表者：大塚 智裕 人数：男 23 人

小田原テニス協会 50 周年おめでとうございます。
私たちのチームは、わかもと製薬の社員を中心に、リーグ戦等で知り合った方々を含めて楽しく活動しています。毎月 2～3 回程度、土曜日の午前集まり、試合形式で 3 時間ほど打ち合うことが主な活動内容です。メンバーは若手から年長者まで幅広いですが、若手が過度に気を遣うこともなく皆さん楽しんで活動しています。コロナ禍により一時期は参加者が少なくなりましたが、少しずつ復帰される方が増えて、活気が戻りつつあります。また社外の参加者も年々増え、社内に限らず交流のあるメンバー構成になっています。

行事としては主にリーグ戦に参加しています。楽しむことを目的にして活動していることもあり結果は毎年いまいちですが、マイペースで活動を続けつつ、ゆくゆくはもう少し上のリーグに上がることを目標にしています。主に山田コートや南足柄運動公園で活動しておりますので、特にリーグ戦等でお知り合いになれた方は、見かけた際にお声をかけて頂けると嬉しく思います。



小田原市役所

代表者：杉崎 聡 人数：男 15 人、女 5 人 合計 20 人

小田原市役所テニス班は、互助会活動の一貫として市役所職員の「テニス好き」が集まって活動しているサークルです。ひと昔前は、男女を問わず壮大な人数が在籍していたのですが、時代の波に押され、在籍数も減り高齢化している傾向にあるのは寂しい限りです。特に女性班員が少ないような・・・。

小田原テニスガーデンでのナイター練習や、山中湖周辺での夏合宿を中心に活動をしています。また、リーグ戦のほかにも他市との交流試合等にも参加しています。更に、小田原市経済を盛り上げるため、スポーツマンシップに相応しくない飲み会（法律の範囲内で・・・）も行っていたのですが、新型コロナウイルス感染症の影響でここ数年は出来ていない状況です。新型コロナウイルス感染症が沈静化した後は、新規班員の勧誘等にも力をいれ、「小田原テニス界」を盛り上げていく一翼を担えるよう、班活動を頑張っていきたいと考えておりますのでよろしくお願ひします。



オレンジヒルテニスクラブ

代表者：永井 崇 人数：男 36 人、女 11 人 合計 47 人

2022年6月より、46年の長い歴史のあるテニスクラブを新オーナーのもと、リニューアルオープンしました。テニスクラブに加え、新たにテニススクール（ナイター設営）、一般～ジュニアなどのイベントを開催していきます。

今後、皆様から愛されるテニスクラブづくりに邁進していく所存ですので、一層のご支援を賜ります様お願い申し上げます。

永井 崇
永井 治代
杉本 史郎



アールベルグテニスクラブ

代表者：渡辺 正彦 人数：男 45 人、女 25 人 合計 70 人

当クラブの発足は1986年(昭和61年)と古く、当時、爆発的にスキーブームが起こりスキーを通しての仲間が集まり、オフのトレーニングとして皆でテニスを行う様になった事が発端となり現在に続いています。その後、小田原テニス協会に加盟、リーグ戦に参戦させて頂きました。リーグ戦での初勝利を掲げるまでに5年を要しその間、テニスの厳しさ、過酷さを痛感し周囲に認めてもらう為にお互いに努力を重ね、厳しいトレーニングを課す事が必要であることを思い知らされました。



以降、年間を通しアールベルグ独自のテニス合宿、講習会等を行い次第に経験者も増え、リーグ戦では男女共に上位にランクされる様になりました。現在は男子3チーム、女子2チームをテニス協会に登録させて頂きアール会員70人の構成になっています。

何方でも気軽に入会出来ますので、興味のある方はご一報頂けたらと思います。

南足柄テニスクラブ

代表者：岸本 千江子 人数：女 24 人

MTC の愛称で富士フィルムの奥様たちで発足されたチームですが、過去 1 部リーグに在籍時代から先輩方の卒業や新メンバーの加入を経て 48 年目を迎えます。会社の施設を利用して頂いて、社宅時代、子育て時代、さらには親の介護、自身の老後（笑）などの情報を交換しつつ活動を続けて来ました。

現在小田原リーグ 3 部にあり、今年は 1 チームでの登録となりました。年齢によるリーグ戦登録継続の厳しさはありますが、会以外でのレッスンを含め他試合の経験を積みながらテニスの向上を目指し頑張っています。最近では、会社関係以外の若い会員も加わりましたが、MTC ならではの和やかな心地の良い雰囲気は変わらず、今後も小田原テニス協会での活動を続けていけると願っています。コロナ禍にあり会社の施設から怒田運動公園コートでの練習会になっていますが、毎週火曜日の 10 時から活動しています。

新会員の募集も随時受け付けています。新しい仲間、お待ちしております。



ハングリー・テニスクラブ

代表者：梶 篤司 人数：男 13 人、女 12 人 合計 25 人

ハングリーテニスクラブの歴史は古く、今から 40 年も前に、（今は無き）足柄上青少年会館主催のテニススクールでたまたま一緒になったメンバーが意気投合して、試合を通してもっとテニスが上手くなろう！と作った同好会です。

小田原リーグ戦には、男女各 1 チーム（男女ともに 4 部）が参加しており、年間を通し『試合に勝っては祝勝会』、『試合に負けては反省会』と称し、テニスとお酒（飲み会）を仲間内でワイワイと楽しんでいます。

最近めっきりと平均年齢が高くなっていますが、まだまだテニスに対する情熱とお酒（飲み会）に対するこだわりは、一向に衰えを知りません。（笑）頑張れハングリー！ 目指せ 1 部へ！（夢かな？）



開成グリーンテニスクラブ

代表者：三浦 芳雄 人数：男 40 人、女 40 人 合計 80 人

この度は、小田原テニス協会 50 周年誠にありがとうございます。

開成グリーン TC は、昭和 63 年 3 月に誕生して以来、今年で 34 周年を迎え文字通り協会と共に歩んできました。当初はクレートコート 4 面からスタートしましたが、現在ではオムニコート 6 面、インドアコート 2 面とフットサルを併設し、神奈川県西湘地域では最大のテニスクラブへと成長しました。

開成グリーン TC では老若男女問わず、幅広い層でテニスを楽しむことができます。年間を通じてのテニススクールの開設や各種大会を始め、ここ数年では、近隣の市・町との協力のもとテニスの普及活動にも力を入れています。また、テニスを通じて地域貢献という理念のもと、古いテニスボールのリユース活動、エコキャップ活動、学校への生涯活動の場の提供など、テニスを通じ様々な形で活動しています。

With コロナで対応が難しい運営が続きますが、スタッフ一同、選手、会員が共に協力し、日々発展・成長しながらこれからも親しみのある家庭的なテニスクラブにしていきたいと思っております。どうぞこれからも宜しくお願い致します。



クボタケミックス

代表者：横山 昌明 人数：男 16 人、女 1 人 合計 17 人

小田原テニス協会創立 50 周年おめでとうございます。

当団体は、酒匂にあるクボタケミックス小田原工場勤務のメンバーを中心とした企業チームです。最近では若手が入らず平均年齢がどんどん高くなり、50 才を軽く超える“おっさん”チームです。

練習場所は、主に南足柄市運動公園とテニスガーデンで土日の午前中に 4 時間程度やっています。リーグ戦も参加させていただいており、男子 3 部に所属しています。毎年降格の危機になりながら、なんとかギリギリ維持できています。

テニスは年齢を重ねても続けられる生涯スポーツで何歳になっても続けていきたいと思っています。また、テニスを通じて人のつながりができることを楽しみに、今後とも小田原テニス協会に所属して、リーグ戦や小田原選手権、練習試合などを楽しませていただきたいと思います。よろしくお願いたします。



L & M

代表者：関 裕一郎 人数：16 人

私達 L&M が結成され 30 年程が経ちます。結成時は年齢層も幅広く 10 代から 60 代の方々の集まりで小田原リーグに参加をしていました。目標は高くとの事で 1 部優勝を掲げておりましたが、なかなか難しい結果となっておりました。

月日が経ち現在は 16 名と少ない人数でのチームとなっているものの、現役テニスコーチを筆頭に小田原テニス協会主催の大会上位進出者や若手の活躍もあり、良い結果を残せる年も増えて来ました。練習などはホームコートもないことから完全に個々にお任せとなっており、試合で顔を合わせるスタイルです。近年はコロナ禍により一段と練習施設の規制もあり、思うような活動は出来ていないが、これからもテニスを通じての出会いを大切に、生涯スポーツの 1 つであるテニスを楽しんでいきたいと考えております。



鴨宮テニスクラブ

代表者：鈴木 明 人数：男 20 人

小田原テニス協会創立 50 周年おめでとうございます。

鴨宮テニスクラブは、代表の私が鴨宮に住んでいることで名付け、現在に至っています。当地は、“鴨宮良いとこ一度はおいで”と謳っても過言ではありません。近くには西湘体育センター、自動車学校、サイクリング場、福祉会館、図書館、スーパー等があり、大変住み良いところです。

部員構成は男子のみで約 20 名、様々な試合に参加し最終目的はリーグ 1 部に在籍する事であり、若手選手を募っています。

さて、テニスは幅が広く奥行き深いスポーツであり、初心者はもちろん、上級者にとっても上手になるにつれて楽しさが倍増します。その様々な効果をいくつかご紹介したいと思います。

- ① 体力の増強、健康な身体の維持
- ② テニスを通してのいろいろな人脈の構築
- ③ 各種試合の参加に伴い多様な応用技術の習得
- ④ 試合の勝・負による喜びや悔しさを経験し、感動につながる様な体験をする
ご参考にしていただければ幸いです。



南足柄市役所硬式テニス部

代表者：井上 伸行 人数：男 39 人、女 15 人 合計 54 人

南足柄市役所硬式テニス部は 1985 年に発足し、翌 1986 年の小田原テニス協会加盟と同時にリーグ戦に参戦しました。それ以降、現在まで大幅な戦力アップのない中で、ほとんどの時間を 4 部で過ごしているのは奇跡的ではないでしょうか。

40 周年記念誌の際は部員の高齢化が著しく、新入部員も 7 年ぶり！なんて言っていたのですが、その後、新採用職員の中のテニス経験者の入部がきっかけで、若手の未経験者が多数入部し、平均年齢は 35 歳と大幅に若返りました。新戦力の加入により、長い間リーグ戦を支えてきた高齢者メンバーは若者にその地位を奪われ、現在は未経験者のボール出しに精を出しながら、リーグ戦メンバーのスーパーサブとしてテニスを楽しんでいます。

10 年後の目標はリーグ戦に参加できる部員を増やし、出番のなくなったメンバーで B チームを作っての 5 部参戦でしょうか？ さて、60 周年記念誌の際はどんな報告ができるかお楽しみに！



三菱ガス化学

代表者：小沼 達夫 人数：男 24 人、女 4 人 合計 28 人

三菱ガス化学は全国に 7 工場、4 研究所がありますが、私達のチームは山北工場と平塚研究所に在籍するテニス部員を主体とし活動しています。平塚研究所テニス部の歴史は古く、また幾多の大会に於いて優秀な成績を残してきた伝統ある部に対して、山北工場テニス部は、歴史は古いのですが、発展途上のメンバーが多い部でした。それでもやる気だけはあったので、テニスがうまくなりたいたい若手を中心に、昭和 63 年小田原テニス協会殿に加盟し、リーグ戦に初参加させて頂きました。リーグ戦は 5 部から始まり 1 年目、2 年目と奇跡的に昇格することが出来ましたが、それ以降は 4 部に残留するのに必死という状態が続きました。



あれからウン十年！当時のメンバーの多くは退職し、若手もベテランになってしまいました。テニス後の一杯を楽しむために汗を流し、他チームとの交流戦も活発に行って、チームの勢いも上昇傾向でした。が、コロナ禍となって活動も低迷・・・しかし最近では小田原テニスリーグ戦も復活し、少し活気が出てきましたので、上部昇格を目指し、力を合わせて頑張りたいと思います。

最後になりましたが創立 50 周年おめでとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

フェニックス

代表者：小島 初美 人数：女 20 人

現存メンバーの記憶では、チーム創立年が遡れないほど(昭和時代にはすでにあった)の小田原テニス協会加盟団体の中では古株の当チームです。協会主催のトーナメントでは十数年に渡り、数多くの優勝者を輩出しています。

数年前までは小田原テニスガーデンにて毎週チーム練習が行われておりましたが、現在は少人数で行われています。しかし、みなさんそれぞれ個人で研鑽を積み、団体戦では素晴らしいチームワークを発揮します。

リーグ戦では今期、2部に甘んじておりますが、チーム名のごとく1部に舞い戻れるよう、お仕事、主婦業、孫の子守を両立させながら、練習に励んでいるメンバーたちです。



裁判所

代表者：菅原 聡介 人数：男 40 人

私たちの団体は、1991年横浜地裁小田原支部に勤めていた者や小田原市在住の者が中心となり結成しました。仕事上、ほとんどの職員が3年ごとに転勤することが多く、今では結成当時のメンバーはほとんどいなくなりました。30年以上が経ち、年々メンバーの体力は衰えるばかりですが、何とか個人の努力によりリーグ戦への参加を維持している状態です。

私たちのチームは、ホームコートがないためコート確保に苦慮しているところですが、チームメンバーがそれぞれ任意に集まり、月1回程度の数人による練習から試合直前の一夜漬け練習等により、何とかチームの維持・親睦を図っています。

現在、Aチームは4部、Bチームは5部で活動しています。Aチームは、相当前に最終戦で敗れ2部にあがれなかったことが数回ありましたが、その後は4部に降格し今の位置をキープするのがやっとの状態です。Bチームについては、年々レベルアップしているものの5部から脱出できない状態が数年続いています。A・Bチームとも、平均年齢が上がり衰えを感じてはいますが、これから日常では味わえないリーグ戦での緊張感のある試合を楽しみ、参加していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお祈りいたします。

T.T.Q

代表者：片山 真 人数：男 25 人

T.T.Qは、緩やかな繋がりでのテニスチームです。早いもので結成から30年以上が経ちました。リーグ戦にも長く参加させていただいています。テニスは個人競技ではありますが、リーグ戦ではチーム競技としての醍醐味も味わえ、そうした意味で貴重な機会をいただいていると思っています。昇格も降格もせずすっかり4部に定着していますが、若手の加入もあるので昇格を目指して練習を重ねてまいりたいと思います。

チームのメンバーは、皆、試合や練習の後にビールを飲みながらの反省会を楽しみにしております。「あそこであのプレーはないよな」などと盛り上がり実に楽しいものですが、ここ数年、コロナ禍でこれができていないことが誠に残念であります。しかし、テニスは非接触型のスポーツです。T.T.Q.では、新たな時代に相応しいテニスの楽しみ方を模索してまいりたいと思います。

協会加盟の皆さま、今後とも宜しくお願い申し上げます。



富士フィルム宮台

代表者：溝江 大我 人数：男 41 人、女 11 人 合計 52 人

宮台テニス部の活動内容は、毎週水曜日定時後に2~3時間ほど練習をする水曜練習会、月1で3~4時間の月例練習会をしています。一緒にテニスを楽しめる仲間も多く、専用で使えるテニスコートがあるなど、他社から羨まれるほど恵まれた環境でテニスができます。小田原リーグ戦には男子3チーム、女子1チーム参加しています。入社してからテニスを始めた部員も多いですが、リーグ戦を目標に熱心に練習し、試合で勝利するなど、初心者でも活躍してテニスを楽しんでいます。

テニス部のイベントとしては毎年の夏にBBQや山中湖合宿、冬にはスキー合宿など盛んに活動しています。その他にはFCCという富士フィルム各拠点のテニス部が一堂に会する大会にも参加しています。今はコロナ禍で練習会やイベントなどを開催できていませんが、部員と一緒にテニスやイベントに参加できる日が来ることを楽しみに待っています。



ボム

代表者：関野彰久 人数：男 20 人

県西地区の同級生同士でテニスチームを作ろうという話から『ボム』というチームができました。部活動で硬式テニスや軟式テニスを経験していたメンバーやインターハイ出場者もいましたが、今では多くのメンバーが入れ替わっています。長年3部と4部を行ったり来たりが続きましたが、若いメンバーも増え2部に昇格することができました。

人生それぞれのステージでテニスにかけられる時間は変化してきますが、お互いをリスペクトしつつ結果を出したと思っています。リーグ戦そのものがテニス仲間との時間共有の場であり、人生の一部であると思います。これからも頑張っていこうと思います。



ベルエールテニススクール

代表者：井上 和明 人数：男 40 人、女 40 人 合計 80 人



1994年に国府津でスタートしたテニススクールです。ベルエールとはきれいな空気という意味で、栢山の田畑住宅地に囲まれた一面だけのスクールです。還暦を過ぎても元気なコーチが指導をしています。幅広い年齢層の生徒さんに来ていただき皆さんハードなレッスンをこなし、試合で好成績を残しています。

グリーンパークス

代表者：平澤 理桜 人数：女 14 人

私達グリーンパークス（富士フイルム（株）社宅名が由来）は、社宅出身の奥様達を中心に発足したチームで小田原リーグに参加してから 26 年目です。小田原テニス協会 40 周年時には 4 部でしたが、平成 26 年度(2014 年)では見事ブロック優勝し、3 部へと昇格しました。

富士フイルム（株）神奈川工場のテニスコートをお借りしての練習会がきっかけで入部した方やチームと共に成長したメンバーの娘さん達もチームに加わり、現在は 7 年もの間 3 部を維持し続けております。これからもお互い切磋琢磨し、練習&試合に細〜く長〜く励んでいきたいと思っております。



Zip TC

代表者：蓬萊 泉雄 人数：男 59 人、女 21 人 合計 80 人

当クラブは 1998 年に小田原市橘地区在住の愛好家 20 名ほどで結成し、2022 年 3 月時点 Zip TC は、A、B、C、女子の 4 チームで構成されて登録メンバーは総勢 80 名になります。

しかし、男子チームは押し寄せる高齢化は避けられない中で、幅広い年齢層を活かし様々な戦略でリーグ戦に臨んでいます。

A チームは過去に優勝した実績もあり力のあるチームですが、ここ数年何とか 1 部に留まっている状況です。B チームは年齢層が高くメンバー集めに苦労していますが、4 部を目指し今一步の所に来ています。C チームはチャレンジチームとして 6 部にいましたが、今年から 5 部に統合されてさらに厳しい戦いが予想されます。女子チームは若手も加わり、週一回みんなで練習に励んで、勝利を目指して頑張っています。

Zip TC としてはまとまった練習は行っていませんが、各自それぞれ個人戦、リーグ戦などに参加することでいろいろなプレーヤーとの交流を通してスキルアップを図るとともに親交を深め、楽しいテニスができる Zip TC でありたいと思っています。

アルバ

代表者：志村 和苗 人数：女 23 人

小田原テニス協会の創立 50 周年、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

アルバは結成 24 年のチームで、ラテン語で白という意味です。メンバーは普段それぞれの活動場所で練習していますが、試合当日に集まれば、プレーも応援も一致団結した盛り上がりを見せる、そんなチームです。

今回、新しいメンバーとの顔合わせと、記念誌用の写真撮影のため、久しぶりに練習会を催しました。

初対面の方とすぐに楽しく交流することができる所などあらためてテニスの魅力を感じる 1 日となりました。今後もテニス好きの仲間たちと集えたこと感謝し、小田原テニス協会の発展を祈念したいと思います。



ジョイフル

代表者：小石川 淳子 人数：女 14 人

ジョイフルは昭和から、平成、令和へとリーグ戦に参加し続け 35 年を経過したチームです。始めた当初の楽しみのテニスから、他の試合に参加するうちに、小田原リーグ戦に挑戦しようと決まり登録することになりました。

チーム名ジョイフルは『楽しい』と言う意味で、楽しくテニスができる様に付けました。毎週日曜日に南足柄市運動公園で、「2 面 4 時間」コートを確認して楽しく練習しています。（最近はコート取りも難しくなりましたが…）4 年前から年齢層も下がり、若者が活気を運び、ベテランは技術を伝授。大自然の中、四季の花を愛でながらメンバーの美味しい手作りのお菓子を戴き、又、手作りの新鮮な野菜を持ち帰り、和気あいあいとした笑いの絶えないチームです。これからもテニスを通じてお互いの交流を深めて行きたいと思います。



グリーンスカイ

代表者：若月 敦子 人数：女 14 人

グリーンスカイは、21 年前にリーグ戦に初参戦したママ友達の集まりです。主に西湘体育センターや小田原テニスガーデンでのチーム練習、各自スクールを受け、ワンデーなどの試合に出て、経験を積み重ねています。又、食事会やプロテニス観戦、旅行などで親睦を深めてきました。

ママ友達と育児中、子連れでゆったりとテニスを楽しんでいた頃、リーグ戦に登録する事にしました。初参戦は、1勝もできずに全敗。その後、悔しさをバネにチーム一丸となり、「1勝を目標」に一念発起し、翌年、目標を達成する喜びを味わい、楽しい思い出となりました。

現在は子供達も成長し、介護、孫育てと多忙な日々を送りながら、ストレス軽減と健康面のメリットを得て、これからも生涯スポーツとして、テニスを楽しんでいきたいと思えます。



BEAT TENNIS CLUB

代表者：篠原 正義 人数：男 50 人、女 50 人 合計 100

中井町境のなだらかな丘陵にある BEAT テニスクラブには、幼稚園児からシニアまでの老若男女が集い、日々歓声が聞こえてきます。試合での1勝を目指して練習に励む方から、健康のためにテニスを続ける方まで、様々な目的でテニスを楽しんでいます。



本クラブでは、テニスを通して技術の向上だけではなく、心と体に汗をかき、生活の充実を目指しています。そこで、利用される皆様の声を聞いてみました。

「力任せだったストロークやボレーが自分なりに上達して、よりテニスが楽しくなりました。仲間も増え、振替でほかの曜日に入るのも楽しみの一つです。」(レッスン生)

「終の棲家を見つけました。」「仲間が素晴らしい。素敵な方々に出会えた。和気あいあい楽しいクラブです。」(クラブ会員)

「リーグ戦でシングルスに出ました。大人に負けると悔しいです。」(ジュニア)

他にも、「BEAT で思い切り汗をかくので、月曜日からの仕事や学校に頑張れます。」の声も多く聞かれます。これからも BEAT テニスクラブは、皆様がテニスを楽しめる場を提供していきます。

“High quality of life” は、BEAT テニスクラブの願いです。

フリーバード

代表者：佐々木 耕志 人数：男 15 人

この度は小田原テニス協会発足 50 周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

我がチームは 2002 年（2003 年協会加盟）に発足した、20 歳から 65 歳までの幅広い年代が集まったサークルです。20 年が過ぎ、いつしか孫の話題に花が咲く年に。時の過ぎ行く早さに驚き、上達の遅さと腰の痛さに嘆き、それでもテニスにのめり込んでいます。それと愉快的な仲間との懇親会は楽しみです。



チーム名の「フリーバード」とは、「いつのまにか飛び回りを忘れた者達が、再び空を自由に飛び回れ！」というイメージで命名しました。年齢も会社も違った寄せ集め集団のため、なかなか一緒に練習はできないですが、皆明るくチームワークは抜群のつもり。いくつになっても心はいつも青春、まだまだ頑張ります。これからも小田原テニス協会主催のリーグ戦、選手権、様々な行事に積極的に参加していきたいと思っております。

メランジュ

代表者：加藤 千枝子 人数：女 20 人

小田原テニス協会創立 50 周年おめでとうございます。

私たちのチーム名「メランジュ」は“ごちやまぜ”と言う意味です。チーム名通り、メンバーの年齢は 20 才～70 才までと幅広く、バラエティー豊かなチームです。

楽しみは、なんと言っても試合後のおしゃべりです。みんなで美味しいお店を探し、食事をしながら、試合の反省会や飼っているペットの話など、たわいもない世間話で盛り上がっています。



新聞に、生涯最も長く続けられるスポーツは「テニス」だと載っていました。テニスを通じて仲間との繋がりを大切にし、若い人からたくさんのパワーを頂きながら、切磋琢磨し、これからも長く続けていきたいと思えます。

私たち「メランジュ」は、これからも小田原テニス協会の発展を心よりお祈りしております。

フォーティーズ

代表者：瀬戸 馨 人数：男 17 人



小田原テニス協会創立 50 周年おめでとうございます。
2001 年、現在の大井町ファミリーテニスクラブの縮小を機に、
新たなチーム『フォーティーズ』を立ち上げました。
いろいろな所でテニスをしていた仲間を集め結成したチームも、
今では平均年齢 72 歳のやる気満々の現役高齢プレイヤーとなり、
テニス協会の行事には果敢に参加し、リーグ戦では 5 部で頑張っています。
残念ながら、コロナ禍で多方面(遠征)に出掛けられず練習に明け暮れる日々です。

アクア

代表者：大塚 康弘 人数：男子 25 人、女子 3 人 合計 28 人

小田原テニス協会創立 50 周年おめでとうございます。

当初は、テニス好きのメンバーが知らず知らずに集まり毎週土曜日に小田原テニスガーデンを中心に練習していました。そして、平成 19 年に『アクア』と言うチームを立ち上げることが出来ました。当時のテニス協会会長辻ご夫妻に良くしていただき平成 20 年には協会に加入、合わせてリーグ戦に参戦させていただきました。

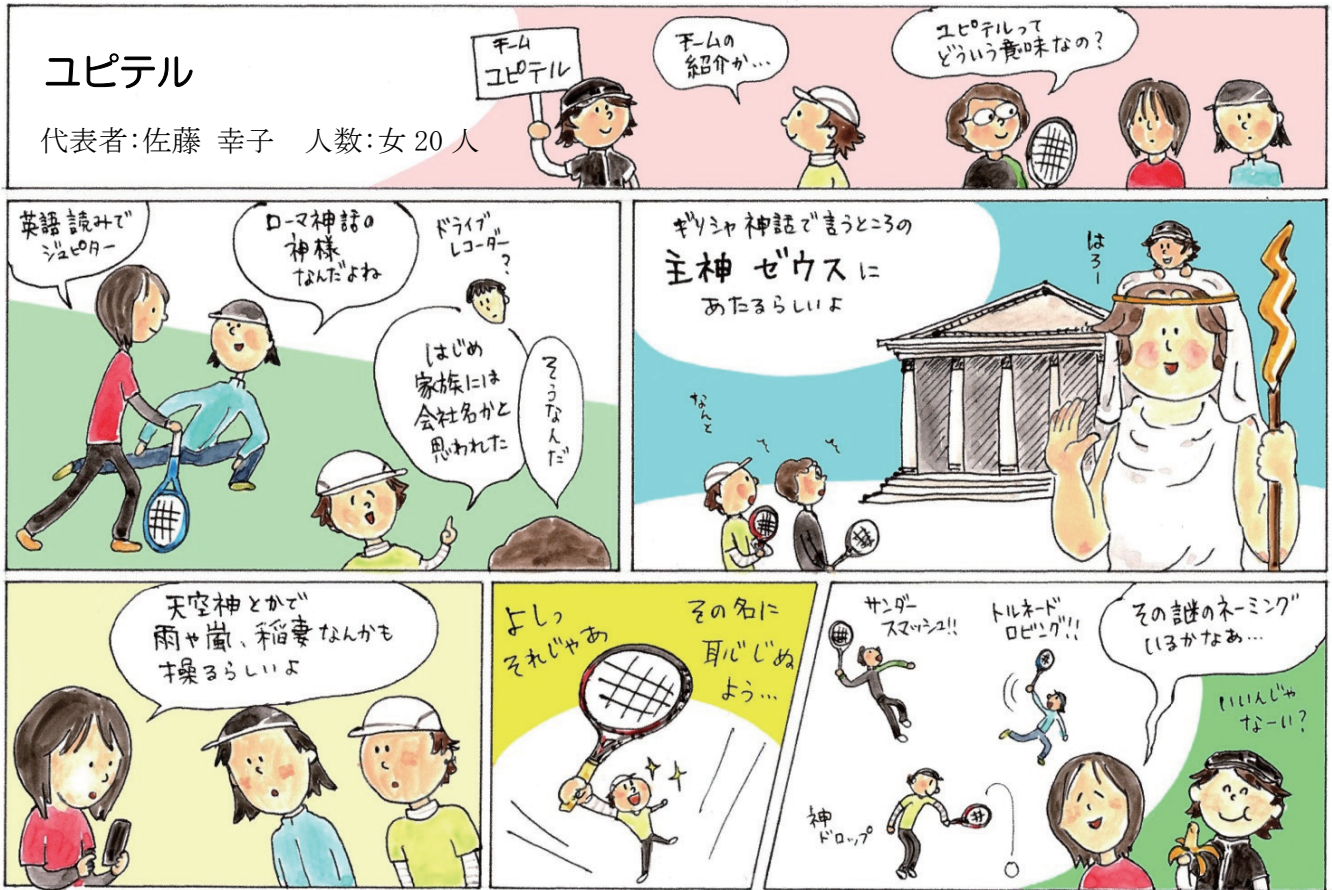
早いもので、今年で 15 年目を迎えることが出来ました。今ではメンバーの子供達世代が加わり幅広い年齢層のファミリー的なテニスチームと言えると思います。活動内容は毎週土曜日の練習会と他チームとの対抗戦などを定期的 to 実施しております。アクア以外の方でも練習会参加大歓迎ですので気軽に声をかけてください。お待ちしております。

これからもテニスを通じて親睦を深め色々な方と知り合えれば幸いです。



ユピテル

代表者:佐藤 幸子 人数:女 20 人



小田高テニス部OB会

代表者:足立 久雄 人数:男 40、女 10 人 合計 50 人

当会は、平成 13 年に設立の小田原高校テニス部卒業生の会の活動の一つとして小田原リーグ戦参加の為に登録しました。高校テニス部現役生とOBとの合同メンバーで活動しています。

日頃、高校部活動サポート現役・OBの合同練習会、会員の練習会等を通じて親睦をはかっています。現役生の希望者は協会主催の春・秋講習会へ参加してプロコーチの指導を受けて技術向上を目指します。

春には、OB・現役合同の練習会を通じて相互交流を行います。小田原リーグ戦は、男子 4 部で活動中です。現役生からシニアまで幅広いメンバーで構成しています。地元小田原在住の方から横浜在住の方までが参加しています。練習は、普段はメンバーが所属するクラブ等で行います。

会員は、男性が中心ですが、最近は女性会員も増えて一緒に練習会に参加して頂くなど活動をしています。悩みは、コロナ感染拡大の影響で現役生との交流が中断していることです。早く元通りの活動が出来ることを祈っています。目標は、テニスを通じてOB・OG同士や現役生との交流も増やしていき、楽しく明るく開放的な会に育てていくことです。



ラ スリーズ

代表者：小川 律子 人数：女子 24 人



小田原テニス協会創立 50 周年おめでとうございます。私たちのチームは 2010 年に加盟させていただき今年 13 年目を迎えました。

チーム名の『ラ スリーズ』はフランス語で“さくらんぼ”のことを指します。“さくらんぼ”のように仲良く一体となった試合ができるようにという思いが込められています(?)。加盟当初は初心者が多く、慣れない試合に悪戦苦闘していましたが、最近では試合に勝つことも増え、仲間で刺激し合い、それぞれが自分の課題を見つけて練習に励んでいます。

40 周年の記念誌に「チームとしてこの先 10 年、20 年テニスが続けられるよう健康に留意し、日々精進したい」と書いたのですが、それから 10 年が経ち、現在も活気のある活動が行われていることを嬉しく思っています。今後もさらなる飛躍を目指し、楽しく元気にテニスを続けていきたいです。これからはいろいろな協会行事に参加し、テニスの輪が広がっていくことを願っています。



Rafael(ラファエル)

代表者：加藤 みどり 人数：女 40 人

チーム結成 12 年となる Rafael です。積極的に各方面の試合に参加し、様々な交流からメンバーも増えました。現在、小田原リーグへは 2 チーム編成で参加し、2019 年度には、Rafael-K が総合優勝をすることが出来ました。今後も日々レベルアップに努め、挑戦し続けていきたいと思っています。

～Rafael～

チーム名は、代表の個人的な好みで、好きなテニス選手の名前を起用してしまいましたが、スペイン語でラファエルは「癒しの天使」を意味します。同じ目的を持って集まり、共に分かち合う気持ちになることが、心の癒しの機会になりますように。

テニスを通じて知り合うことが出来た、このメンバーとの大切な出会いにとっても感謝しています。



ゆめ

代表者：太田 実 人数：男 23 人

ゆめチームはクラブチームの仲間や市営コートで練習している人やその知人などで構成しており、練習場所はさまざまですが、結束は固く仲が良いです。

名前は1勝するのが「ゆめ」で付けられました。試合での1勝だけでなく、みなさんが困難にぶつかったときにぜひ、「ゆめ」を持って1勝するために練習しております。



ブルーサンズ

代表者：志澤 哲也 人数：男 20 人、女 3 人 合計 23 人

ブルーサンズとして小田原リーグに参加して約 10 年になります。

まず、団体名についてですが、ブルーサンズとは、青い太陽又は砂を意味します。つまり、デネブァリゲルのような青色巨星、巨大なエネルギーを燃やすイメージと一人ひとり砂のように小さな存在でも、多く集まれば、山のように大きくなれるという意味があります。この原稿を書いている今、流行っている曲に、ペテルギウスやアルデバランがありますが、星に対して人は、様々な想いを抱いていると思います。

また、私たちのチームは、テニススクールで知り合ったメンバーで構成されており、普段は別々に練習しております。メンバーは若くなってきた、以前よりは強くなっていると思います。

今までは小さな存在でしたが、これからは少し輝きたいと思います。色々なチームとの対戦を楽しみにしております。宜しくお願い致します。



トモロウ

代表者：小林 昶(つら) 人数：男 24 人

小田原テニス協会の創立 50 周年にお祝いとお喜びを申し上げます。我々は 2015 年にチーム結成、トモロウとは“明日から未来への夢はばたく”の意味で命名。後期シニア世代から現役 40 代の広い年齢構成で、地域は小田原から茅ヶ崎・横浜までの広域範囲です。6 部の苦渋テニス 4 年を経て、ユニフォーム着用効果で“ONE TEAM”の急成長で 5 部に昇格。その年の飲み会で自前コートを作りたい、の話題に全員賛同、まず始めにコート作りノウハウの情報収集に奔走、仲間の一人重機免許保有者が大活躍、

各人それぞれ培った知識と知恵そして力づくの高いパフォーマンスを発揮して分担、自粛期間のピンチをチャンスと捉え難題ばかりの失敗を克服、2020 年 8 月に“Tomorrow Land”として素晴らしいクレーコートがグランドオープンしました。

今年は 4 部昇格目指し自前コートでの練習鍛錬、テニス合宿等を通じて、共に同じ時間、空間を共有する朋輩の仲間、友人を増やし、多くの人との出会いと繋がりを持つことが“トモロウ”の財産でもあります。 **Welcome トモロウへ！ ALL for you, it's our pleasure**

Tomorrow Land の造成 →



シャトル中井

代表者：堀越 俊雄 人数：男 24 人

シャトル中井は、旧カネボウ小田原の OB がメインメンバーとなっています。下は 30 歳後半から上は 80 歳オーバーまでバラエティーに富んだ構成です。活動は中井町のテニスコートで週 1 回練習をしています。

チーム名の由来は、中井在住のメンバーがバドミントンも愛好しているため、そこからシャトルを使っています。戦績ですが、6 部からのスタートで早めに 5 部に上がりましたがそこで足踏み。上の部との壁を感じていますので、チームメンバーのさらなる飛躍を期待するところです。対戦した際はぜひ胸をお貸し下さい。



ルーチェ

代表者：石川 清美 人数：女 15 人

2021年に新しくチーム結成し、小田原リーグ戦に参加させていただくことになりました「ルーチェ」といいます。「ルーチェ」は、イタリア語で「光」という意味だそうです。今は、ひとすじの光かもしれませんが、これからたくさんの光をあびることができるように、メンバーみんなで頑張っていきたいと思えます。

メンバーは、みんなそれぞれの場所でテニスをやっていますので、月に1、2回コート借りてみんなで練習する機会をとるようにしています。メンバーは、若い人もベテランの人もいますので、お互いの良さを出し合って楽しくテニスをやっていくことをめざしています。コロナのこの時代、テニスができることの幸せを感じつつ、楽しみたいと思っています。わからないことが多くご迷惑をおかけすると思いますが、これからもよろしくお願いたします。



小田原グリーンクラブ

代表者：櫻井 潤一 人数：男 15 名

小田原テニス協会 50 周年おめでとうございます。
小田原グリーンクラブはテニス好きの仲間が集まり、創部より 35 年余りが経ちました。
創部当時からのメンバーは二人だけになってしまいましたが、テニスを通じて友が友を呼び、現在は 30 代から 70 代のベテランまで 15 名で活動しています。

ただ、最近は 65 歳以上のメンバーが 60% を超えており、日本の人口ピラミッド同様にメンバーの高齢化が悩みの種です。

いつまで続けられるか分かりませんが、健康増進のため今後もテニスを楽しみたいと思っています。

神奈中テニススクール

代表者：堀嶋 悠平 人数：男 280 人、女 220 人 合計 500 人

小田原テニス協会 50 周年おめでとうございます。

50 年という年月を支えてこられたテニス協会の方々に日々世話になり心より感謝致しております。当スクールからは、大会およびリーグ戦等に参加させていただきたくさんの方々と知り合い、今まで楽しい時間を過ごさせていただきました。

今後、ますます小田原市のテニス愛好家が増え、多くの方々との交流を深めていかれるよう微力ながら協力をさせて頂きたいと思えます。

去年はテニス協会会長八田様ならびに皆様のご尽力により、私どもスクールの所属選手が小田原市体育協会優秀選手として表彰されました。スクール内の小中学生を見ていて、低年齢からテニスに関わることで、精神的にも、体力的にも優れた人材へと成長している事を強く感じます。年代や性別を超えて長く楽しめるテニスを広めていかれたらと思っています。皆さんとボールを打ち合える時を楽しみにしています。



小田原テニス倶楽部

代表者：二見 一由 人数：男 46 人、女 1 人 合計 47 人

〔団体紹介〕私がリーグ戦に入ってから 35 年は経っていますが、当初からのメンバーはいまではほとんどいません。試合等で会って仲良くなった人達に参加していただき、そしてまたその人達が参加したい人達を呼び、学びながら楽しく試合ができる人達が集まりました。

〔名前の由来〕小田原テニス倶楽部の名前は、鴨宮にあったテニスクラブでリーグ戦をやっていた頃の名前です。

〔活動内容〕メンバーは各々色々な試合に出ていて色々な試合の情報を共有し、リーグ戦で集まった時には、試合を楽しみながらテニスの技術や試合内容などをお互いにアドバイスし、学びながら仲良く話して楽しんでいます。

それと普段の生活の困ったことや雑談などもストレスの発散となり、より団体の団結につながっています。

HTC

代表者：藤田 貴嗣 人数：男 20 人

1. 団体紹介

- 名称は、「箱根町（H）硬式テニス（T）クラブ（C）」の略称です。
- 創部は、昭和 57 年です。小田原テニス協会には、平成 7 年度に加盟しました。
- メンバーは、当初は箱根町役場の職員のみでしたが、現在は湯河原町役場の職員やメンバーのテニス仲間などが加わっています。



2. 活動内容

- 練習は、自主練習が中心です。
- 小田原テニス協会リーグ戦は、平成 7 年度から参加しており、現在は 4 部です。
- リーグ戦以外では、県内市町村の団体戦である官公庁テニス大会に毎年参加しています。
- その他、年に 1 回、1 泊 2 日で合宿（近年は「エキシブ」で）を行っています。

3. トピックス

- HTC は、お陰さまで今年創部 40 周年を迎えました。

大井町ファミリーテニスクラブ

人数：男 20 人、女 20 人 合計 40 人

当クラブは今年で 40 年を迎えることとなりました。

現在、小田原市下大井ののどかな田園に囲まれたコート 2 面でテニスクラブを運営しております。

「テニスは生涯スポーツ」をモットーに 20 代から 80 代まで幅広い世代の方々がプレーを楽しんでおられます。

クラブの名前の由来通りメンバーがアット

ホームな雰囲気を醸しだし、テニス以外にも楽しいひとときを過ごせる場所になっております。

メンバーには協会主催の各大会で一般男女、年齢別で優勝をはじめ上位に入賞する方もいらっしゃいます。のんびりテニスを楽しむ方、試合に向けて練習に励む方、どなたでも楽しめるテニスクラブです。



サワーズ

代表者：内田悦子 人数：女 12 人

(団体紹介・団体名の由来)

テニスとお喋りが好きな人達を中心に集まり、サワーズが発足したのは30年以上前、チーム名の由来はお酒好きの人が多かったので、サワーからサワーズになったと聞いています。当初のメンバーはもう在籍していませんが、2022年現在は10代のジュニアから60代のマダムまで幅広い年齢層のチームです。

(活動内容・団体のトピックス)

サワーズは2部残留を目標に、時には3部への降格も経験しながら、ゆったりまったりと活動しています。定期的な練習会等は開催していませんが、基本的には小田原リーグの日にメンバーが集まるという感じですが、個々で練習したり、スクールに通ったり、テニス好きな人達が集まったチームです。最近ではコロナの影響の為開催出来ていませんが、以前は美味しい食事をいただきながらメンバー同士で楽しくお話しすることも楽しみの一つでした。チームとして人数は少ない方ですが、その分お互いの顔が分かっていて、会えば自然と会話が盛り上がる、和気あいあいとしたチームです。



ジョッキーズ

代表者：田代 浩二 人数：男 25 人、女 16 人 合計 31 人

(団体紹介・団体名の由来)

1988年(昭和63年)居酒屋でチーム名を決めていた時に手に取っていた生ビールのジョッキがチーム名の由来です。

男子は2005年、女子は2016年より小田原リーグ戦に参戦させていただいています。

(活動内容)

チームの年齢層は30代~60代でいろいろな地域の人が集まっています。コロナ禍の中、みんなで集まりテニスの練習をすることが難しくなっていますが、みんなのライフスタイルを尊重し活動を続けていきたいと思っております。今後もよろしくお願ひします。



小田原ガーデンテニスクラブ

代表者：岩本良則 人数：男 14 人、女 6 人 合計 20 人

本クラブは日本テニス協会主催のベテランテニス各年代別の全日本ベテラン選手権のチャンピオンを目指す 60 歳以上の同好の集まりです。月 1 回の和泉テニスクラブ所属の桐原選手(全日本ベテラン選手権の単複で複数回優勝)に来て頂き、全員が 15 分前後、各自のレベルアップポイントを強化する指導を受けます。

練習後メンバーは疑問点の質問に関してのアドバイス及び桐原選手から見た 1 ポイントアドバイスを受け次に生かす取り組みをしています。

練習後メンバーは親睦会を行い、テニスの話をしながら楽しんでいます。

話の内容は例えとして、試合で直面した心技体の問題等があります。参加メンバーは色々な人のアドバイスを聞くことが出来、非常に良い機会を得ています。

まだ小田原地区のメンバーは全日本ではベスト 16 止まりですが、全国レベルのグレード C 大会、グレード D 大会では優勝者が出るレベルまでなっています。

最後に普段の練習は西湘スポーツセンターのテニスコートで実施しています。

